

## むずかしい言葉の説明

### 一 万葉の人々の生き方を訪ねて

- ・ **日本書紀** 七二〇年に完成した歴史書のこと。選者は舎人親王や太安万侶などと言われている。
- ・ **杵島曲** 「あられふる」と詠まれた和歌に節をつけて、歌い踊れるようにしたもの。
- ・ **万葉集** 奈良時代につくられた和歌集。四五〇〇首以上を集めている。編者は大伴家持といわれている。

### 二 院政を支えた荘園

- ・ **倉敷** 荘園から年貢や特産物を領主に送る時の積み出し場のこと。
- ・ **鎮守** その土地の守り神を祭った神社のこと。
- ・ **勧請** ある神社の神を分霊し、他の場所でも祭ること。

### 三 真言宗の統一をめざす

- ・ **長者** 天皇の命令によって東寺に住んだ一山の首長のこと。
- ・ **座主** 金剛峰寺など大寺の住職の公称のこと。
- ・ **懺悔** 過去の罪悪を仏に告げ、悔いること。

### 四 今、城山は黙して語らず

- ・ **大師** 朝廷から高僧に賜わる号のこと。
- ・ **鎮西探題** 九州及び壱岐・対馬二島の軍事・警察・裁判をつかさどり、沿海警備にあたった役職のこと。
- ・ **館城** 敵の攻撃を防ぐために、周囲に堀をめぐらせた館のこと。
- ・ **要害堅固** 地形がけわしく、敵の攻撃を防ぎ、味方を守るのに都合のよい地。

### 五 海とともに時代を生きた武士団

- ・ **女真族** 中国の東北地方東部に住む民族で、十二世紀初め金という国をたてたが、十三世紀初め蒙古族に滅された。
- ・ **摂関政治** 平安時代の中ころ、藤原氏が、娘を天皇の后にし、生まれた子どもを天皇に立て、幼い時は摂政、成長すれば関白となって政治を行ったこと。
- ・ **公地公民制** 土地や人民の私有を認めず、すべて国有とする制度。
- ・ **建武の新政** 後醍醐天皇が鎌倉幕府を倒した後、天皇

自ら政治を行い、公家と武家の政治の両面を取り入れようとした政治。

・**倭寇** 鎌倉時代後期～室町時代にかけて、朝鮮半島・中国沿岸で掠奪を行った日本の海賊集団。

## 六 日本の一大危機「元寇」

・**一所懸命** 与えられた自分の所領（土地）を武士が命がけて守ったこと。

## 七 宣教師フロイスからシーザーにたとえられた戦国大名

・**宗主国** ある国の政治や外交を管理・支配する権力をもった国のこと。

## 八 戦国時代の山城と城下町

・**一国一城令** 藩に一つの城しか認めない法令で、江戸幕府が大名を統制するために出したもの。

・**国人** 南北朝時代から戦国時代にかけての有力な領主のことで、守護・戦国大名の下にあった。

・**曲輪** 敵を防ぐためにつくられた土塁や石垣等の内側にある平らな場所のこと。

## 九 突如として現れた大都市

・**リアス式海岸** 山地が沈んでできた出入りの多い海岸のこと。

・**文祿の役** 豊臣秀吉が明の征服を目的として、一五九二年から朝鮮を攻めた戦いのこと。

・**聚楽第** 一五八七年、豊臣秀吉が京都につくった邸宅で、城と宮殿の特徴を合わせもっていた。

・**桃山文化** 安土・桃山時代に栄え、大名や商人による雄大で華やかな文化。

## 十 弾圧に負けなかったキリシタン

・**南蛮貿易** 一五四三年にポルトガル船の来航以来、スペイン、ポルトガルを中心に行われた貿易のこと。

・**イエズス会** 一五三四年にイグナティウスⅡロヨラが新教に対抗するために創立したカトリック団体のこと。日本には一五四九年にフランシスコⅡザビエルがやってきて布教を始めた。

・**ドミニコ会** 一二一五年にドミニクスが創立した僧侶の団体のこと。日本には一六〇二年にやってきて布教を始めた。

・**宗門改め** すべての人が寺に属していることを確認す

るもので、キリシタン取り締りのために行われた。

## 十二 日本のお茶のふるさと佐賀

・**修験道** 高い山に対する信仰と密教が結びついてできた宗教。

・**釜炒り茶** 茶の葉を蒸したあと、釜で炒ることにより、まが玉型やこれに似た形状に仕上げた茶。

・**斤** 重量の単位。一斤は普通六百グラムに当る。

・**貫** 重量の単位。一貫は三、七五キログラムに当る。

## 十三 水を生かし、水にさからわない水道開発

・**井手** 用水をせきとめてあるところのこと。

## 十四 世界のブランド「IMARI」

・**IC** 集積回路の英語の略称。多くの電気回路素子が収められた、軽量で小さい回路。

・**磁器** 質が固く、水を吸い込まない、白くて透明感のある焼き物。

・**連合東インド会社** オランダ国の保護の下にアムステルダムやロッテルダムなどの六つの都市の貿易会社が統合してできた会社。

・**竜騎兵** 昔、ヨーロッパで銃を持って馬に乗った兵士。

## 十五 西国肥前にも咲いた元禄文化

・**邑主** 一万石以下の領主。

・**儒学** 孔子が開いた教え。儒教を研究する学問。

・**孔子** 紀元前五五一年、中国の山東省に生まれ、儒教を開いた人。

・**伶人** 音楽を奏でる人、特に古代の音楽である雅楽を奏でる人をさす。

・**排班く平身** 祭官が隊形をとり、神を迎え、背中をまけるめ、ひざまずき拝むなどの動作の指示のことば。

## 十六 「白雲や 只今花に 尋ね会い」

・**隠せい** 世の中から離れて、静かに隠れ住むこと。

・**祐筆役** 筆をとって文書を作成する係。

・**殉死** 仕えている主君がなくなると、家来がそのあとを追って自らの命を断つこと。

・**国学** 古典を研究することにより、日本独自の考え方を明らかにする学問。

## 十七 心意気を示した唐津藩の人々

・**外様大名** 関ヶ原の戦い以後に徳川氏に従った大名で、江戸から離れた東北や九州などに配置された者が多い。

- ・老中 通常は江戸幕府の最も重要な職で、二万五千石以上の譜代大名から選ばれた。
- ・譜代大名 関ヶ原の戦い以前から徳川氏に従っていた大名で、重要地に配置された。
- ・天領 江戸幕府が直接支配した土地。
- ・楮 クワ科の落葉樹で、樹皮が和紙の原料になる。
- ・化政文化 十九世紀の初めに江戸を中心に栄えた町人の文化。

## 七 埋もれていた日本初の青銅製大砲

- ・佐賀藩 石高約三六万石で、佐賀本藩、支藩、親類領、親類同格領（武雄）などから成り立っていた。
- ・モルチール砲 城へきや船などを攻撃するための大砲で、その形から臼砲とも呼ばれた。
- ・種痘 牛痘を人体に植えつけ、天然痘の感染を防ぐ方法で、一七九六年、英国のジェンナーが発明した。
- ・王政復古の大号令 將軍を廃止し、天皇中心の政治を行うという宣言。これで鎌倉幕府以来の武家政治が終った。